

熊谷東中学校だより
第7号

東雲

令和元年11月26日発行

＜学校教育目標＞

志高く

優しさのある生徒
自ら学び考える生徒
たくましく生きる生徒

笑顔・志・本気を合言葉に、生徒が自分と自分の学校に日本一の誇りを持って卒業することができる学校をつくる

4つの実践

- 朝ごはんをしっかり食べる。
- 呼ばれたら「はい」と元気よく返事をする。
- 「ありがとう」「ごめんなさい」と言う。
- 友だちをたくさんつくる。

3減運動

減

テレビの時間を減らします。

減

ゲームの時間を減らします。

減

スマートフォン・携帯電話やパソコンに費やす時間を減らします。

熊谷市立熊谷東中学校長 原口 政明

SNSの使い方

中庭の色とりどりの木々に、目を奪われる毎日です。素晴らしい環境の中で学校生活を送ることができる生徒たちは幸せです。早いもので、もう師走となります。

学校では、夏休み前には県の教育長さん、市長さん、夏休み後は広島県や宮城県の教育委員会の先生方にご訪問いただき、お褒めの言葉をいただくことができました。今週28日には、ジョージアの教育大臣をはじめとする訪問団にお越しいただきます。今、国歌を練習するなどして、歓迎の準備を進めているところです。また一つ、がっ中の誇りが増えることでしょう。

さて、大阪市に住む小6の女兒が行方不明となり、無事保護されました。容疑者の自宅では、中3の生徒も一緒に6ヶ月も生活していたそうです。二人とも、SNSで容疑者と知り合い、巧みに誘導されてしまったようです。SNSを利用して、悪意を持って近づいてくる大人がいるのが現実です。このような事件がくり返し起こる状況から、学校や家庭は大切な生徒たちを守っていかねばなりません。

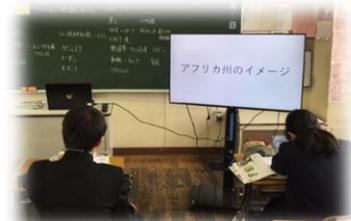
熊谷市の中学校では、全校で、生徒会を中心として「スマホ使い方宣言」を作成しました。本校でも、10月1日に本校版を作成し、全校生徒に呼びかけているところです。本校では、家庭との連携のもと、原則、スマートフォン・携帯電話を生徒に持たせない指導を進めています。そのため、他校に比べて、SNS関係の問題は少ないものの、校内で発生する生徒指導上の問題の大部分がSNSがらみとなっています。幸いにも、大きな問題となるケースはありませんが、SNSへの「バカ」「うざい」「ムカつく」「死ね」などの書き込みにより、いじめに至るケースもあります。また、悪質なコンテンツによる被害も受けかねない状況にあります。

学校でも、今回の事件を受け、SNSの使い方については、今まで以上に指導を強化してまいります。ご家庭においても、大切な子どもたちが事件に巻き込まれないよう、ご指導をよろしくお願ひいたします。「スマホ使い方宣言」をもとに、お子様と話し合ってくださいと思います。

別紙資料「東中版 スマホ使い方宣言」をご一読いただき、お子さんに改めてご指導ください。

＜お知らせ＞

本校は、来年度創立60周年を迎えます(昭和36年に桜田中と星宮中が統合し東中が誕生)。校内では60周年に向けた整備が進んでおり、2年生の靴箱が新しくなりました。また、各フロアには、50インチのテレビが配置されました。それ以外にも、南校舎のトイレ工事が間もなく終了し、校舎内すべてのトイレがきれいになります。ハード面、ソフト面の整備が進み、がっ中はさらに進化していきます。



熊谷東中歳時記（11月）

東雲祭が盛大に開催されました

1日（金）に、東雲祭が行われました。午前中は合唱コンクール、午後は部活動等の発表・展示と、この1年間の、生徒の学習の成果を発表することができました。合唱コンクールに向けては、体育祭以降、パート別に練習をしたり、他の学年や学級同士で歌を聞かせあったりと、日々練習を積み重ねる姿を目にしました。生徒の感想からは、学級内の様々な葛藤を乗り越え、当日は最高の歌声を披露することができたとの声が聞かれました。個人としても学級としても成長できたようです。

また、発表・展示では、文化部の活動成果や、展覧会・コンテスト等に学校代表として参加した展示や発表に触れ、互いの成果を共有することができました。1日を通して、多くの学びがありました。保護者の皆様には多くのご来場をいただき大変ありがとうございました。

<合唱コンクール結果>

	最優秀賞	指揮者賞	伴奏者賞
1年	1組 「COSMOS」	3組 杉浦	4組 八畝
2年	3組 「ヒカリ」	4組 新井	1組 田所
3年	3組 「虹」	1組 松井	2組 石井



ボランティアへの参加の輪広がる～うどんサミットより～

16日（土）、17日（日）にスポーツ文化公園で「全国ご当地うどんサミット2019」が開催され、本校からは200名を越える生徒がボランティアとして参加しました。初日はお店の宣伝（呼び込み）、2日目はゴミの回収が主な仕事でした。部活動ごとの参加でしたが、どの部もたいへん一生懸命活動していました。

先日の避難所開設の際の積極的な手伝いと同様に、中学生が立派に『地域の一員』として貢献している姿がとてすがすがしく感じられました。



ムサシトミヨ生息数調査・・・昨年度比32匹増！

18日（月）に、ムサシトミヨを守る会、さいたま水族館、市環境政策課などの協力のもと、ムサシトミヨ生息状況調査を実施しました。当日は環境委員を中心に有志も含め30名以上の生徒が参加しました。今年度は、環境委員の水質維持、害敵駆除などの努力により、昨年度より32匹多い、143匹の生息が確認されました。雌雄各10匹を残し、残りは新たな生息地に放流しました。これまで生息環境を整備し続けてくれた環境委員さんありがとうございました。



ジョージア政府関係者来校に向けて

来る28日（木）に、ジョージア（旧グルジア）の教育大臣を含む5名の政府関係者が来校されます。国全体として日本の教育システムを取り入れていきたいとのことから、今回熊谷東中が視察先選ばれ、授業や給食、清掃の様子を見ていただくことになりました。

現在、校内はジョージア一色となっています。当日は歓迎セレモニーとして生徒全員による校歌合唱、合唱コンでも活躍したパートリーダー合唱団を中心にしたジョージア国歌の斉唱を行うなど、精一杯のおもてなしで、歓迎したいと思います。

